

ブロックチェーン推進協会（BCCC）が新設する トークンエコノミー部会に株式会社カイカが 賛同企業として参画いたします

ブロックチェーン推進協会の発起メンバーである株式会社カイカ（本社：東京都目黒区、代表取締役：鈴木 伸、以下「カイカ」）は、この度、ブロックチェーン推進協会（BCCC）が新設いたしましたトークンエコノミー部会に賛同企業として参画いたします。トークンエコノミー部会の部会長にはテックビューロホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：朝山 貴生、以下「テックビューロホールディングス」）のマーケティング最高責任者の福永 充利氏が就任いたします。

トークンエコノミーは、トークンを用いた価値のエコシステムで、ブロックチェーンを基盤として、個人や法人が資産を電子化（トークン）して、運用することにより、多くの人や企業がその資産価値を新たに認識し、活用や拡張、交換などの循環が活発化し、生まれる豊かな経済圏を意味します。

様々な企業と仮想通貨およびブロックチェーン技術に関する実証実験および開発を行ってきましたカイカは、これまでに培った知識やノウハウを活かし、トークンエコノミーにおける mijin ブロックチェーンの効果的な適用方法や知見を当部会を通して広めたいと考えております。

また、当部会での活動経験をカイカが推し進める仮想通貨およびブロックチェーン事業へ活かし、自前のサービスの創造へつなげ、プラットフォームを目指します。（カイカの事業戦略の詳細に関しては、下記の CAICA REPORT 2017 をご参照ください）

※詳しくは以下 URL をご覧ください。

■ブロックチェーン推進協会発表

http://bccc.global/ja/articles/20180823_02.html

■テックビューロホールディングス株式会社発表

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/35659

■CAICA REPORT 2017 について

https://www.caica.jp/wp-content/uploads/pdf/2018/caica_report_2017.pdf

■「ブロックチェーン推進協会」とは(Web サイト <http://bccc.global/ja/>)

ブロックチェーン技術はフィンテック(金融 IT 革命)の中核技術として注目を集めるだけでなく、業界を問わず情報システムの進化に大きな貢献をもたらそうとしています。しかしながら、現在国内のブロックチェーン技術開発と実証実験は世界に対して遅れを取っていないにもかかわらず、その実績や技術情報が共有されていないため適用領域がほんの一部に留まっています。そこで、本会は、ブロックチェーン技術の未来を確信する国内有志メンバーが、相互に情報交換、切磋琢磨しながら、ブロックチェーンの普及啓発を行い、自らブロックチェーンの適用領域を拡大し、またブロックチェーン技術領域への資金調達支援を行うことによって、わが国産業の国際競争力増進に貢献するとともに、ブロックチェーン技術の進化にも寄与することを目的とします。さらに、世界のブロックチェーン団体とも連携しその情報を国内で配信するほか、本会で培われた技術と経験は、ブロックチェーン先進国として日本から世界へと向けて発信します。



<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社カイカ

Tel 03-5657-3000